
科学技術アントレプレナーシップ・ プロジェクト研究

1年次後期 プログラム概要

2016年9月15日

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科

1年次後期 プログラム概要

- 東大発バイオベンチャーである株式会社ユーグレナ(以下、同社)をケースとして取り上げる。同社を創業した出雲社長の著書と、出雲社長を基調講演者及びパネラーとして招聘して神戸大学で行ったシンポジウムの抄録等、企業家本人が語る起業(創業期)から事業の成長期、上場に至るリアルなストーリーをメインテキストとして使い、各回の講義で教員が作成するレジメと併せて本プログラムの教材とする。
- 第1回目の授業では、ビジネスプランを立案する基本的なプロセスと、同社の事業内容及び技術の概要等を講義を通じて学ぶ。
- 第2回から第5回目までの授業では、前期のアントレプレナー科目の各授業で学んだ知識を最大限活用しながら、上述した教材を使った講義及びグループワーク、ディスカッション等を通じて、同社の技術戦略、知財戦略、事業戦略、財務戦略を詳細に分析し、そこからビジネスモデル構築、ビジネスプラン立案の実践的なノウハウを学ぶ。
- 第6回目の授業は、前回までの授業で学んだ知識を使い、同社をさらに発展させるための新規事業の戦略を6人で1組(全7組)のグループに分かれて検討し、模擬的なビジネスプランの立案を行う。
- 第7回、第8回目(1日で実施)の授業では、グループ毎に新規事業のビジネスプランを発表し、教員を交えた質疑とディスカッションを行う。

カリキュラム

日程	タイトル	内容
2016年 10/3 5限	オリエンテーション& ケーススタディ I	ビジネスプラン立案の基本的プロセスとケースで取り上げる企業(ユーグレナ社、以下、同社)の事業内容及び技術の概要を学ぶ(講義)
10/17 5限	ケーススタディ II	同社の技術戦略を分析し、実践的ノウハウを学ぶ(講義、グループワーク、ディスカッション)
10/31 5限	ケーススタディ III	同社の知財戦略を分析し、実践的ノウハウを学ぶ(講義、グループワーク、ディスカッション)
11/14 5限	ケーススタディ IV	同社の事業戦略を分析し、実践的ノウハウを学ぶ(講義、グループワーク、ディスカッション)
11/28 5限	ケーススタディ V	同社の財務戦略を分析し、実践的ノウハウを学ぶ(講義、グループワーク、ディスカッション)
12/12 5限	ケーススタディ VI	同社を成長させるための新しいビジネスプランを立案する(グループワーク)
2017年 1/16 3,4限	ケーススタディ VII & VIII	ビジネスプランを発表する(グループ毎) 質疑、ディスカッションを行う

参考資料

～メインテキスト紹介～

メインテキスト

『僕はミドリムシで世界を
救うことに決めました。』
(出雲充著)



ダイヤモンド社

『ビジネスインサイト93号』
～科学技術イノベーションと
アントレプレナーシップ～
(現代経営学研究所)



(下記、該当ページの中刷りを
使用予定。なお、本冊子は6月7日
開催の国際セミナー参加者には
既に配布済み。)

①特集「科学技術イノベーションとアントレプレナーシップ」
(p.2～p.9)

②第26回シンポジウム「科学技術イノベーションとアントレ
プレナーシップ(出雲社長他参加)」抄録(p.10～p.33)